

薬学専攻 博士課程〔4年制課程〕

推薦入学試験 学生募集要項

薬学専攻博士課程アドミッションポリシー

明治薬科大学は、1902年創学以来1世紀を超える輝かしい歴史と伝統を誇り、創学者恩田重信の「社会に薬学を普及して、医薬分業を実施し、もって人々の健康を支える人材を育成する」を教育方針に、今日まで医療現場と創薬科学を支える数多くの人間性豊かで優秀な薬剤師および薬学研究者・技術者を育成してきました。

大学院では、薬学研究科薬学専攻を1975年に開設し、また1996年には全国に先駆けて医療機関において独創的な研究活動が出来る高度専門技能をもつ薬剤師の育成を目的とした薬学研究科臨床薬学専攻を開設し、今日に至っております。

2006年から、明治薬科大学薬学部では薬剤師を目指す6年制薬学科と、創薬研究者・技術者をを目指す4年制生命創薬科学科を、それぞれ設置しました。6年制薬学科の教育目標は、薬剤師国家資格を取得し調剤や医薬品管理に留まらず広く医療安全や薬物治療に責任を持つ高度な職業人としての薬剤師の養成です。また、2012年に開設された6年制薬学科を母体とする4年制博士課程大学院では、社会人学生にも門戸を開放し、臨床指向性を持った薬剤学、病態生理学、薬物治療学、環境衛生学、薬剤疫学、レギュラトリーサイエンスなどの諸分野の教育・研究をミッションとし、長期の臨床実習を通じて各種専門薬剤師を養成するカリキュラム、薬物動態学、臨床薬理学、分子生物学などを基盤として、より高度な臨床薬学や環境科学領域で活躍できる研究者を養成するカリキュラム、最大1年間の留学を通じてグローバルな場で活躍できる薬剤師を養成するカリキュラムを準備しました。薬学専攻博士課程ではこれらの分野に雄飛する希望を持つ学部卒業生と社会人を広く求めています。

1. 募集人員：5名

専攻	分野名	研究室
薬学	医療薬学分野	薬物治療学、病態生理学、公衆衛生・疫学、薬剤学、薬物動態学、医療分子解析学、薬剤情報解析学、臨床漢方、薬理学、総合臨床薬学教育研究講座、薬学教育研究センター/臨床薬学部門/レギュラトリーサイエンス薬学教育研究センター/臨床薬学部門/小児周産期薬学
	基礎薬学分野	環境衛生学、分析化学、生体機能分析学、微生物学、生化学、分子製剤学、機能分子化学、薬品物理化学、機能形態学
	連携部門	《連携部門で4年間研究》 公益財団法人がん研究会がん研究所・がん化学療法センター 日本医科大学、日本獣医生命科学大学、 公益財団法人東京都医学総合研究所、 東京都健康長寿医療センター研究所 国立がん研究センター東病院・中央病院 国立成育医療研究センター 国立精神・神経医療研究センター 国立保健医療科学院

※生体機能分析学、総合臨床薬学教育研究講座/臨床免疫学研究室、総合臨床薬学教育研究講座/医薬品安全性学研究室の研究室は募集しない。

○連携部門を希望する者は、出願書類受付期間前に、詳細は連携大学院委員長・小林カオル教授にお問い合わせください。

2. 出願資格

明治薬科大学薬学部薬学科を2024年9月または2025年3月卒業見込みの者、もしくは2024年3月に卒業した者で、次の各号に該当する者に限る。

- 4年次後期までの成績が1年次から4年次までの必修科目の成績ポイント平均（講義科目）が上位50%以上で、病院実習・薬局実習の単位修得済みまたは見込みの者。
- 学業成績、人物とも優れ、将来薬学の教育・研究に貢献が期待できる人物であり、志望する教室の指導教授の推薦を受けた者。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、面接試験の結果および所見書、志望理由書の内容を総合して判定する。

4. 出願書類等

入学願書	所定の用紙に所要事項を記入し、写真を貼付する
検定料	3万円。所定の用紙に振込明細書等を貼付する。郵便為替証書も可。
成績証明書	出身大学において作成したもの
連携大学院申込書	所定の用紙により作成（連携部門を志願する者のみ）
所見書	所定の用紙により作成
志望理由書	大学院進学志望理由、将来の抱負、自己PR等を含む

注：所属を変更して出願する場合は、希望先の教授に指導教員作成の所見書を提出すること。

5. 願書受付

(1) 出願書類等受付期間

2024年5月21日（火）から2024年6月3日（月）まで。

(2) 出願場所および受付時間

教務課大学院係（本部棟2階）、午前9時30分から午前11時30分、午後1時から午後4時。
（土曜日は午前中のみ、日曜日は除く。）

6. 試験日時、場所および科目

試験日	専攻	試験時間	試験科目	面接、試験場
2024年6月15日（土）	薬学	10：30から	面接（口頭試問）	面接会場は当日指示する。

7. 合格発表

2024年6月17日（月）午前12時30分に発表し、合格者には書面で通知する。

8. 入学手続

合格者は、指定の期間内に所定の書類を提出しなければならない。指定期間中に手続を行わないときは、入学許可を取り消す。

9. 納付金

2025年3月に前期分授業料、委託徴収金を納入する。

授業料：680,000円（前期340,000円、後期340,000円の分納。）

委託徴収金（2024年度実績）：20,000円（後援会費、次年度も徴収する。）

別途学生教育研究災害傷害保険料の納入が必要である。

10. 奨学制度、リサーチ・アシスタント（RA）制度、学費立替制度

日本学生支援機構奨学金制度、明治薬科大学RA制度、本学と提携している学費立替制度に応募することができる。

11. 注意事項

- 推薦者には、合格した場合、本研究科に入学することを確約できる者への推薦を依頼している。
- 出願手続後は、出願事項の変更及び検定料の返還には応じない。また、提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽記載があった場合には入学許可を取り消すことがある。
- 応募する者は、事前に必ず志望研究室の指導教授に出願の意志表示をし、推薦許可を得ること。

〒204-8588 東京都清瀬市野塩 2-522-1

明治薬科大学大学院 薬学研究科

問い合わせ先：教務課 大学院係

電話 042(495)8613 E-mail grad@my-pharm.ac.jp

<https://www.my-pharm.ac.jp/>